

学会主要記事

1) 正会員総会

1. 平成19年4月18日(木)、本学大会議室において開催され、平成18年度決算及び事業報告、平成19年度予算及び事業計画を承認し、平成19年度理事を選出した。

2) 理事会

1. 平成19年4月25日(木)本学学会室において開催され、高崎経済大学開学50周年記念事業（シンポジウム）、論集の執筆者について審議した。
2. 平成19年6月20日(木)本学学会室において開催され、高崎経済大学開学50周年記念事業（シンポジウム）、学位論文の要旨及び審査結果の要旨、英語氏名の表記の仕方について審議した。
3. 平成19年7月11日(木)本学学会室において開催され、高崎経済大学開学50周年記念事業（シンポジウム）、研究会について審議した。
4. 平成19年10月3日(木)本学学会室において開催され、高崎経済大学開学50周年記念事業（シンポジウム）について審議した。
5. 平成19年10月24日(木)本学学会室において開催され、高崎経済大学開学50周年記念事業（シンポジウム）、論集の執筆者について、審議した。
6. 平成20年3月12日(木)本学学会室において開催され、論文執筆について審議した。

3) 機関誌

1. 機関誌「高崎経済大学論集」第50巻第1・2合併号、3・4合併号（武井昭教授・山崎益吉教授・木暮至教授・三浦達司教授・石井満教授・石井伸男教授退職記念号）、別冊「学びへのいざない」を年度内に刊行した。

高崎経済大学論集

第50巻 第1・2合併号

平成19年9月

創立50周年記念号

目 次

創立50周年記念論集発刊によせて	吉 田 俊 幸
高崎経済大学50周年記念論文集の発刊にあたって	茂 木 一 之
〔論 文〕	
フロイトの「世界観」－「運命」と「断念」－（下）	飯 岡 秀 夫
第一次大戦前後の日本造船業（4）	
〔四〕貨物船建造市場の定着性について	小 池 重 喜
食品加工機械におけるインテリジェント制御技術の導入による 自動化システムの設計に関する研究（上）	
－画像処理による食品の日付検査自動化システム に関するモデルの設計－	三 浦 達 司
入会慣習と公序良俗違反についての一考察	
－最高裁平成18年3月17日判決を介して－	中 村 忠
The Vicissitudes of Local Omnibus Services and Operations in Japan	大 島 登志彦
上毛電気鉄道の設立と創業期の鉄道計画に関する研究	大 島 登志彦
	石 関 正 典
Teaching English Pronunciation	湯 澤 伸 夫
貿易自由化と地球環境：動学モデルによる分析	柳 瀬 明 彦
知識の陳腐化と持続的経済成長（2）	岡 田 知 之
南米日系人社会の抱える問題の考察（若者の空洞化問題について）	福 井 千 鶴
地域経済のための金融	前 田 拓 生
Reconsideration of adaptability to contemporary career development theories in Japan	王 國 霖
〔審査報告〕	
学位論文の要旨及び審査結果の要旨	
〔学会記事〕	
高崎経済大学経済学会正会員活動報告	

武井昭教授・山崎益吉教授・木暮至教授・三浦達司教授
石井満教授・石井伸男教授 退職記念号

目 次

武井昭先生、山崎益吉先生、木暮至先生、三浦達司先生、
石井満先生、石井伸男先生退職記念号発刊によせて ……………吉 田 俊 幸
定年退職の五教授を送る ……………石 井 伸 男
武井昭教授定年退職記念号発刊に寄せて ……………中 野 正 裕
山崎益吉教授定年退職記念号発刊に寄せて ……………岡 田 和 彦
三浦達司教授定年退職記念号発刊に寄せて ……………潜 道 文 子
石井満教授定年退職記念号発刊に寄せて ……………池 田 幸 典
石井伸男教授定年退職記念号発刊に寄せて ……………岡 田 和 彦

〔論 文〕

フロイトは「文明」の始源をいかにとらえたか
—「文明」と「宗教」との交差のなかで— ……………飯 岡 秀 夫
食品加工機械におけるインテリジェント制御技術の導入による
自動化システムの設計に関する研究（下）
—画像処理による食品の日付検査自動化システム
に関するモデルの設計— ……………三 浦 達 司
入会権の主体と権利帰属の法的構造についての一考察
—入会権の主体論を中心に— ……………中 村 忠
白票を考慮したバンザフ指数に関する幾つかの性質 ……………山 本 喜 則
近世ノリッジの聖ジョージ・カンパニー ……………唐 澤 達 之
組織構造の公式化次元と組織成員の技能との代替関係に関する一考察 ……………藤 本 哲
公共財の自発的供給と経済成長 ……………柳 瀬 明 彦
CSR 経営における仕事の倫理的価値とフロー経験 ……………潜 道 文 子
Examining Closing Sections in “Oral Communication I” Textbooks……………阿久津 由 佳
古典的項目分析とラッシュモデリングを
用いた英語熟達度テストの分析……………阿 部 真理子
ブライアン・ウィスター
酒 井 英 樹
戦後中国の経済復興政策とアメリカの援助（上）……………大 石 恵

「産業持株会社」の研究；王子証券のケース（1）	加藤健太
ラテンアメリカ諸国における貧困と格差の考察	福井千鶴
社会的資本に対する資金供給スキームについての考察	前田拓生

〔研究ノート〕

『情報経営』に関する考察	石川弘道
企業が求める能力と大学教育	高松正毅
個人的経験と心理的健康：大学入学への 意味づけの内容および感情価に関する研究	内藤まゆみ

〔学位請求論文抄録〕

トラック事業協同組合における求貨求車事業促進プロセスの研究 —経営情報システムの視点から—	関哲人
--	-----

〔書評〕

マーク・ジャンス著『国際法におけるアメリカ的伝統』	竹内雅俊
---------------------------	------

〔講演抄録〕

現代・社会・経済のシステム論的理解の構造	武井昭
横井小楠と現代社会—現代社会の論理を超えて	山崎益吉
21世紀のモノづくりとIEr.の役割	三浦達司
統計の誤利用について	石井満
19世紀前半におけるドイツの哲学・文化革命をめぐる —ヘーゲル・ベートーヴェン・マルクス—	石井伸男

〔高崎経済大学開学50周年記念シンポジウム〕

学ぶことの意味～あなたにとって学びとは～ 〔高崎経済大学開学50周年特別寄稿〕	
文明パラドックスの超克へ向けて	高瀬浄

武井昭教授	略歴および研究業績
山崎益吉教授	略歴および研究業績
三浦達司教授	略歴および研究業績
石井満教授	略歴および研究業績
石井伸男教授	略歴および研究業績

〔学会記事〕

学会主要記事

4) 高崎経済大学開学50周年記念シンポジウムは下記のとおり推行了した。

1. 平成19年11月3日(土)

総合司会者

根岸麻衣子 (群馬テレビアナウンサー)

パネリスト

牛尾奈緒美 (明治大学情報コミュニケーション学部准教授)

金井 壽宏 (神戸大学大学院経営学研究科教授)

北谷 賢司 (ワシントン州立大学教授・(株)ライブアジア取締役社長)

高瀬 浄 (元 秀明大学学長、高崎経済大学名誉教授)

林 和男 (ぴあ(株)取締役副会長)

平山 雄一 (音楽評論家)

アドバイザー

赤羽 良剛 (ブレンフォーラム(株)代表取締役)

基調講演

金井 壽宏 (神戸大学大学院経営学研究科教授)

ファシリテーター

茂木 一之 教授 (高崎経済大学経済学部)

高松 正毅 准教授 (高崎経済大学経済学部)

「学ぶことの意味 ―あなたにとって学びとは―」

5) 退職記念講演会は下記のとおり推行了した。

1. 平成20年1月16日(水)

武井 昭 (高崎経済大学経済学部教授)

「現代・社会・経済のシステムの理解の構造」

山崎 益吉 (高崎経済大学経済学部教授)

「横井小楠と現代―現代社会の論理を超えて」

2. 平成20年1月30日(水)

三浦 達司 (高崎経済大学経済学部教授)

「モノづくりと標準化」

石井 満 (高崎経済大学経済学部教授)

「統計の誤利用について」

石井 伸男（高崎経済大学経済学部教授）

「19世紀前半におけるドイツの哲学・文化革命をめぐる
ヘーゲル・バートーヴェン・マルクス」

6) 研究会は下記のとおり推行した。

1. 平成19年7月25日(水)

①加藤 健太（本学経済学部講師）

「M&Aの歴史研究」

②池田 幸典（本学経済学部准教授）

「永久債の会計処理とその応用」

2. 平成20年1月8日(火)

①久宗 周二（本学経済学部准教授）

「産学共同による地域活性化の一考察 -群馬を中心に-」

学 会 役 員

◎会長 茂 木 一 之
理事 池 田 幸 典
◎理事 大 石 恵
理事 岡 田 和 彦
理事 潜 道 文 子
理事 高 松 正 毅
理事 中 野 正 裕
監事 水 口 剛
監事 大 山 正 己
◎印は本号編集責任者

高崎経済大学論集 第50巻 第3・4合併号 (通巻178・179号)

平成20年3月18日 印刷

平成20年3月25日 発行

編 集 兼
発 行 人

高崎経済大学経済学会
会長 茂 木 一 之

発 行 所

高崎経済大学経済学会
〒370-0801 高崎市上並榎町1300
TEL 027-344-6244
FAX 027-344-5857

<http://www1.tcue.ac.jp/home1/k-gakkai/index02.html>
E-mail:k-gakkai@tcue.ac.jp

印 刷 者

群馬書籍印刷株式会社
〒370-0015 高崎市島野町890-5
